

選手注意事項

1. 本大会は2023年度（財）日本陸上競技連盟規則による。
2. T I C（Technical Information Center）を正面玄関外（雨天の場合は玄関内）に設置する。T I Cでは、参加団体受付、オーダー用紙の受け渡し、プログラム訂正の受付、遺失物保管などの業務を行う。
3. 小学生の走幅跳は3回とし、トップ8は行わない。
4. 招集所は南東ゲート入口に設ける。
選手は招集時刻に受付所に集合し、競技者係の点呼とナンバーカード及び、スパイクピンの長さの確認を受け、待機する。
招集時刻は、下記の通りである。時間は競技開始時刻を基準とする。

種 別	招 集 時 刻
トラック競技（小・中）	15分前
フィールド競技（小）	20分前

※ 中学生のフィールド種目は、現地にて20分前に招集を行う。

5. ナンバーカードは胸部と背部に確実につける。但し走高跳、走幅跳の選手は片方だけでも良い。400Mまでの競走競技に参加する選手は、レーン順と同じ番号の腰ナンバーをつける。腰ナンバーは招集所で貸与する。終了後は責任を持って返納すること。
6. トラック競技のレーン順とフィールド競技の試技順はプログラム記載のとおりとする。
7. 走高跳のバーの上げ方は原則として次のとおりとする。ただし、当日天候等の要因により、審判との協議の上はじめの高さを設定する場合がある。

種 別	練 習	はじめの高さ	バーの上げ方
小学5年男子	90	95	以後5cmずつあげる
小学6年男子	95	1m00	
小学5年女子	85	90	
小学6年女子	90	95	
種 別	練 習	はじめの高さ	バーの上げ方
中学1年男子	1m10	1m15	以後5cmずつあげる
中学2・3年男子	1m30	1m35	
中学1年女子	1m05	1m10	
中学2・3年女子	1m15	1m20	

8, 競技に使用する用器具は、すべて競技場備え付けのものを使用すること。

9, スパイクシューズの針の長さは、トラック競技7mm以下、フィールド競技12mm以下のものを使用すること。

10, 靴底の厚さは以下のとおりとする。

800m未満のトラック種目 (ハードル種目含む)	20mm リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。
800m以上のトラック種目	25mm (※いわゆる「厚底シューズ」ではない、市販のランニング・レース兼用シューズでも25mmを超える場合があり、そうしたモデルも着用できない) リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。

11, 医務室はスタンド下に設ける。

12, 次の行為を禁止する。

ア メインスタンドにテントの類を張ること。

イ スパイクで室内を歩行すること。

13, リレー競技に出場するチームは、TICでの受付でオーダー用紙を出場チーム数分受け取り、競技開始時刻の90分前までに、招集所選手係に提出する。

14, 各種目の表彰は中学校は第1位～第3位、小学校は第1位～第8位まで行う。リレー競技も同様の順位で個人及び学校に授与する。表彰式は行わず、競技会終了後各チームの代表者に一括し授与する。

15, 成績の発表は各種目8位入賞者を通告し、その他の詳細は正面玄関付近の掲示板等に掲示する。

16, 競技者の準備運動・整理運動は多目的広場を使用し、3密を避けて行うこと。

なお、競技場内において、競技時間帯によってバックストレート側を解放するので、別紙競技日程にて確認すること。(トラック種目スタート直前の流し等の準備運動は審判員の指示に従う)第9レーンをハードルの練習コースとして使用する。練習では、トラック競技の走行方向と同じ向きで走り、徹底する。(逆走を禁止とする。)